



上峰町立上峰中学校だより

ちんぜい

No.5

発行日：令和8年7月 13日

発行者（文責）：校長 永田康子

学校教育目標：心豊かに たくましく生きる生徒の育成 ー自ら考え、判断し、行動する中学校生活を通してー
生徒会スローガン：オリジナル～全員の個性が輝く学校へ～

大雨の日が続いていましたが、梅雨が明け、夏空が広がる季節となりました。朝から照り付ける太陽に、本格的な夏の訪れを感じます。4月、新しい学年への期待と少しの緊張の中で始まった学校生活も、今週末には、一学期の終業式を迎えます。この4か月、生徒たちは授業や学校行事、部活動、友達との関わりを通して、多くのことを学び、一歩ずつ成長してきました。その成長は、テストの点数や大会の結果だけでは測ることはできません。毎日のあいさつ、仲間を思いやる言葉、自分で考えて行動しようとする姿など、学校生活の様々な場面に表れています。保護者の皆様には、本校の教育活動への温かいご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

「自分で考え、行動する」力が育っています

本校では今年度も、「自ら考え、判断し、行動する生徒の育成」を学校教育目標の柱としています。教師がすぐに答えを教えるのではなく、生徒同士が話し合い、考え、失敗もしながら答えを見つけていく場面を大切にしています。体育大会や委員会活動、日々の清掃、そして授業の中でも、「先生、どうしたらいいですか。」ではなく、「私は、こう考えたのですが、どうでしょう。」という言葉が少しずつ増えてきました。

もちろん、失敗することもあります。しかし、失敗は挑戦した証です。挑戦しなければ失敗ありません。大切なのは、失敗を次につなげることです。

また、中学校生活で最も大切な財産は友達との関わりです。励まし合い、時には意見をぶつけ合いながら人との関わり方を学ぶことは、大人になってからも生き続ける力になります。教師はその成長を支える存在ではありますが、友達の代わりになることはできません。これからも仲間とのつながりを大切に育んでほしいと思います。

中体連で見せてくれた「本当の強さ」

中学校総合体育大会（神埼・三養基地区大会）では、多くの生徒がこれまで積み重ねてきた努力を、それぞれの舞台で精一杯発揮しました。県大会への出場を決めた部もあれば、あと一歩及ばず悔しい思いをした部もあります。しかし、私が大会を通して最も心を動かされたのは、勝敗そのものではなく、生徒たちが見せてくれた「人としての強さ」でした。試合終了の瞬間まで諦めずにボールを追いつける姿、苦しい場面でも仲間を励まし続ける姿、思うような結果が出なくても相手をたたえ、支えてくれた保護者や指導者への感謝を忘れない姿。その一つ一つに、部活動を通して育まれた心の成長を見ることができました。

また、試合に出場した選手だけが部活動を支えているわけではありません。ベンチから声を枯らして応援した仲間、準備や後片付けを率先して行った生徒、選手が力を発揮できるよう陰で支えた部員たち。一人一人が自分の役割を果たそうとする姿があったからこそ、どの部も最後まで堂々と戦うことができたのだと思います。

部活動は、技術や体力を鍛える場であると同時に、努力を続けることの大切さ、仲間を信じること、自分の役割に責任をもつこと、礼儀や感謝の心を忘れないことを学ぶことができます。これらは勝敗以上に価値のある学びであり、これからの人生を支える大切な財産になります。3年生にとっては、一つの節目となる大会でした。思い描いていた結果になった生徒も、悔しさが残った生徒もいるでしょう。しかし、ここまで仲間とともに努力を続けてきた経験は必ずこれからの人生を支える大きな力になります。

日頃から送迎や温かい励ましなど、生徒たちを支えてくださった保護者の皆様に心より感謝申し上げます。

不審者対応避難訓練

先日、登校時間帯を想定した不審者対応避難訓練を実施しました。職員にも事前に細かなシナリオを知らせるのではなく、その場で状況を判断しながら対応する実践的な訓練としました。

学校施設において発生する犯罪には、「学校荒らし」など窃盗等による財産犯と、不審者等による児童生徒等に対する身体犯があります。特に後者は生徒の生命・身体に危害が及ぶおそれがあるので、「これまで大丈夫だったから今回も大丈夫」という考え方では、生徒の命を守ることはできません。

学校では、「生徒の命を最優先に守る」ことを基本に、危機管理体制を見直しながら、安全対策を進めています。その一つとして、今回、PTA 役員の方々とも相談し、保護者の皆様に名札を配布することとしました。来校の際には、見えやすい位置に着用していただくようお願いいたします。名札の着用は、来校者が学校関係者であることを確認するための大切な手掛かりになります。職員が安心して声を掛けられる環境をつくることが、安全につながります。

安全対策は、一つだけで十分というものではありません。学校と家庭が同じ意識をもち、「もしも」に備えることが、生徒たちの安心につながります。保護者の皆様には趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

夏休みだからこそ、家庭で育てたい力

いよいよ来週から夏休みが始まります。部活動、3年生は実力テストや体験入学、2年生は職場体験など、なかなか忙しいとはいえ、夏休みは、生徒たちにとって心と体をリフレッシュするとともに、普段はできないことに挑戦する絶好の機会です。学校では学習や生活について計画的に取り組むよう指導していますが、ご家庭で過ごす時間が圧倒的に長くなります。ぜひ、お子様と話をする時間を少しだけ増やしていただければと思います。「今日は何をしたの?」「困っていることはない?」そんな何気ない会話が安心感につながります。



また、スマートフォンやSNS、動画配信サービス、オンラインゲームなどとの付き合い方についても、ご家庭でルールを確認してください。長時間の利用は生活リズムの乱れだけでなく、人間関係のトラブルや犯罪被害につながる可能性もあります。便利な道具だからこそ、使い方を話し合うことが大切です。

そして、この夏だからこそ、普段はできないことにも挑戦してほしいと思います。本を読むこと、家の手伝いをする、地域の行事に参加すること、自分で料理をしてみるなど、結果よりも「やってみた」という経験が、生徒たちを成長させます。

二学期には、一回り成長した生徒たちと元気に再会できることを楽しみにしています。保護者の皆様には、引き続き健康管理と安全への見守りをお願いいたします。どうぞ、ご家族で充実した夏休みをお過ごしください。

学校閉庁日のお知らせ

本校では、8月10日(月)～8月14日(金)までを学校閉庁日としております。この期間は、教職員は原則として勤務せず、学校を閉庁いたします。また、部活動も実施いたしません。そのため、学校への電話対応や来校による対応はできませんので、ご理解とご協力をお願いいたします。

事故や災害など、緊急に学校へ連絡する必要がある場合は、上峰町教育委員会までご連絡ください。教育委員会を通じて、必要に応じて学校へ連絡が入る体制になっています。

【学校閉庁日】令和8年8月10日(月)～令和8年8月14日(金)

緊急連絡先:上峰町教育委員会 TEL(0952)52-3833